

農作物の盗難被害防止

近年、日本では農作物の盗難被害が増加し、大きな問題となっています。高価な果物や野菜、例えばブドウやメロン、米などが狙われ、農家に多大な経済的損失を与えています。広大な農地や防犯体制の弱さが背景にあります。また、組織的な犯行が疑われています。この問題は農業経営の安定や食料安全保障の観点からも重要な課題となっています。

ソーラーカメラを利用することで、電源やネットワークがない環境でも、モニタリングを行うことができます。

4Gモジュール

SIMカード用スロットを搭載しており、ネットワークがない環境でも設置可能

内蔵ストレージ

256GBのeMMCを搭載

※オプションで1TBのSSDを搭載可能

省電力設計

省電力設計で曇りや雨の日でも連続稼働

堅牢性と環境対応

IP67準拠、屋外設計で最大40m/sの台風にも対応（一部機種）

